

広がれ、助け合いの輪！



みやざき交流集会

on the web

2020

Date&Time:

12月 13日 (Sun.)

am 10:30 START

Program:

- 1 食でつながる新しい「カタチ」
- 2 ICTやSNSでつながる新しい「カタチ」
- 3 新しい居場所の「カタチ」

2019年、世代や所属に縛られず、制度などにも捉われず、興味や関心があることで気軽につながることでできるネットワーク作りを目指して「広がれ、助け合いの輪！みやざき交流集会」は始動しました。私たちが次に目指すのは、そのつながりを「カタチ」にしていくこと。

しかし、2年目を迎えた2020年、「新型コロナウイルス」の感染拡大により、日頃から「つながり」や「支え合い」を重要なキーワードとして活動している私たちにとって、はがゆい思いをする日々が続いています。

けれど、今、このコロナ禍にあっても「つながりをあきらめず」、様々な工夫をこらしながら、改めて支え合うことの大切さに気付かせてくれる「新たな取組み」が、全国各地で生まれています。

そこで、2020年の「交流集会」では、そんな県内外の様々な実践を題材に、悩みや喜びを分かち合いながら、つながりの新しい「カタチ」の作り方について考えます。

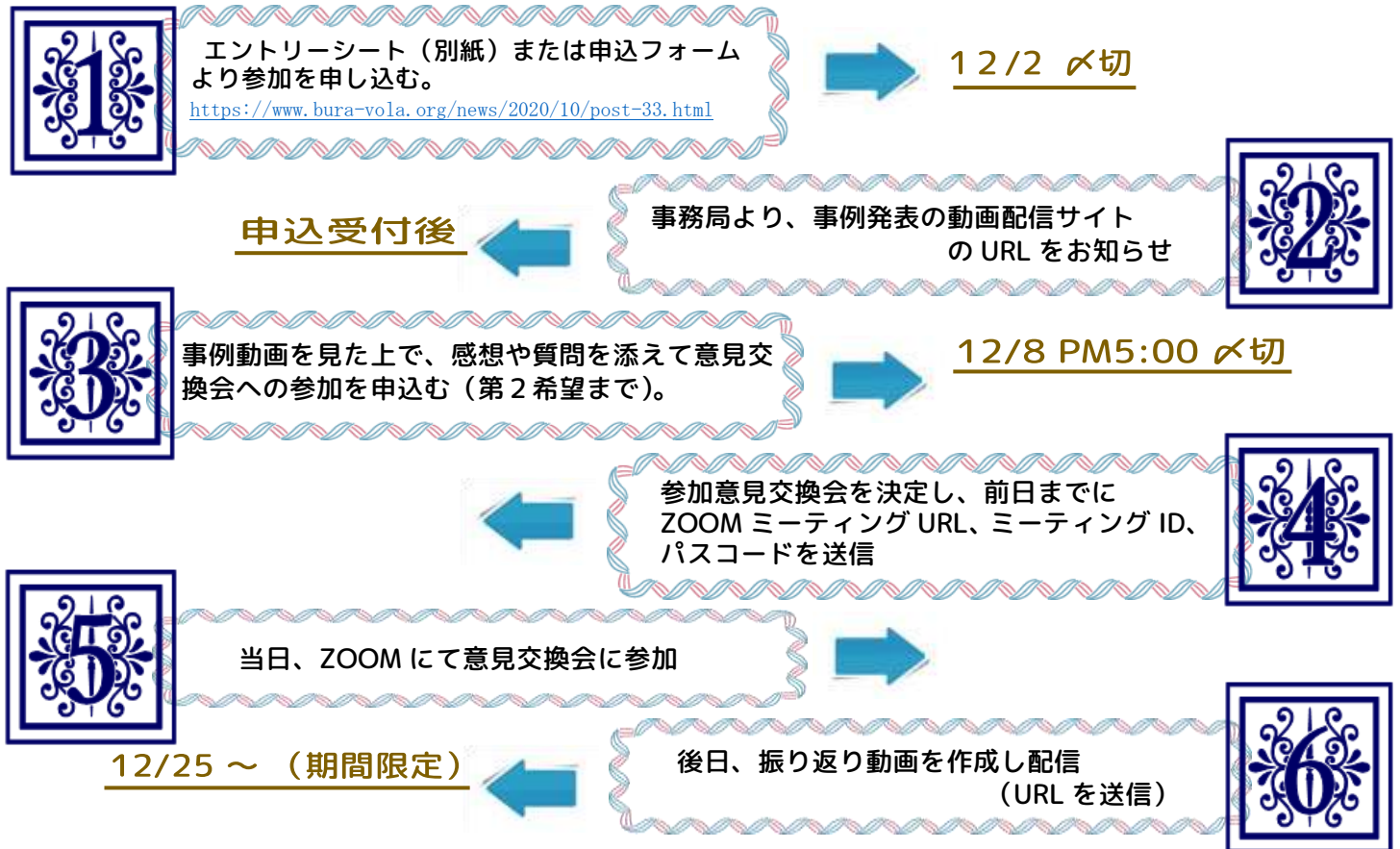
ZOOMを使用した一味違う「交流集会」となりますが、そこにはきっと、地域の課題に笑顔で向き合う、たくさんの素敵な仲間たちとの出会いが待っているはずです。

デキルことはそこにある。ナカマはきっと側にいる。

主催：社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

TEL:0985-25-0539 FAX:0985-31-6575
<https://www.bura-vola.org>

参加申込の流れ



Program（意見交換会：各30名）

| 1st meeting | | 食でつながる新しい「カタチ」 |
|------------------|------------------------------|---|
| 🕒 10:30~12:00 | 大崎上島町 社会福祉協議会 (広島県) | サロン活動が中止となる中、ZOOM での昼食会を開催。映像が止まるたびに地域の若者と社協職員が当該世帯へ走る……。様々な苦労もあったし、笑顔もあった。今後は喜びも苦労もともに分かち合う開催支援ボランティアを養成予定。 |
| | 国富町 社会福祉協議会 (宮崎県) | 「生活が大変・・・」と感じている18歳以下の子どもがいる家庭に、企業等から寄付された食材を月1回お届け。LINEも利用したシステムで夜中でも申込可能。食でつながった御縁は、また次の課題解決につながっていく。 |
| 2nd meeting | | ICT や SNS でつながる新しい「カタチ」 |
| 🕒 13:00~14:30 | てごほ〜む (島根県) | 大学生が中心となってスタートした子どもの学習支援を、ICTを活用した「カタチ」に変更したら他県からの参加や多文化共生にも波及。対面や大人数が苦手な子どもにも、ICTならではの学習支援が可能に。 |
| | 日向市 社会福祉協議会 東郷支所 (宮崎県) | 高齢者独居世帯の見守りシステムを新たに構築するため実証実験を実施中(お試し用ロボット貸出)。ロボットを介したおしゃべりや、センサーの情報を家族が把握することで一人暮らしの不安も軽減。導入にあたって地域での勉強会も開催。 |
| 3rd meeting | | 新しい居場所の「カタチ」 |
| 🕒 15:00~16:30 | 生野区 社会福祉協議会 (大阪府) | ステイホームの続く子どもたちに届いた「子どもステイBOX」は、おもちゃやお菓子の寄付を呼び掛けた一般社団法人「いくのもり」と地域のネットワークを使って届けた社協とのコラボ事業。おうち時間をスペシャルな空間に変える幸せの玉手箱。 |
| | 三股町 社会福祉協議会 (宮崎県) | 地域課題解決と地域住民の活動参加、そして居場所とを結んだ事業を展開。活動にはそれぞれユニークなロゴマークとネーミングが。みんなが参加したいと思える新しい「カタチ」は、そのままみんなの居場所になる。 |

アドバイザー：高野 和良氏（九州大学大学院 人間環境学研究院 教授）

全ての意見交換会に、事例発表者（各2名）とともに参加していただきます。